

ホームページ集客成功の秘訣は検索順位だけではない!

アクセス数UPのポイントはユーザーニーズを狙った「キーワード」選定だった

インターネットを利用した集客や販促にニーズが高まる一方で、「ホームページからのお問い合わせが増えない」といったお声を耳にすることがあります。検索順位を上げていくための対策に力を入れているが、なかなかアクセス数が増えないとお悩みの方も多いのではないのでしょうか。こうしたお悩みをかかえる店舗様に共通するのは下記の2点です。

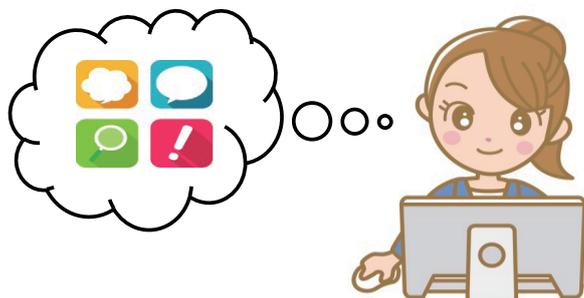
- ①「お客様に検索してほしいキーワード」での検索順位が上位表示されることが目的となってしまう
- ②お持ちのホームページが上位表示されることに満足してしまっている

ホームページの上位表示が目的になってはいませんか?



求められる「答え(キーワード)」はひとつではない

検索キーワードはその人の年齢や性別、目的やライフスタイルによって様々。例えば「居酒屋」というキーワードで調べるとき。「新宿 居酒屋」といった立地で検索される場合や、接待や女子会などの利用目的によってもキーワードは異なります。検索順位にこだわって検索キーワードをあまりに限定し過ぎてしまうと結果として検索ユーザーがホームページにたどり着くための入り口を狭めてしまうことになるのです。「居酒屋 個室」での検索順位が1位のお店があったとしても、接待目的で個室の居酒屋を予約したい人が「居酒屋 接待」と検索をしてしまうと、このお店のホームページを見つけることができず、せっかくのお客様を取りこぼしてしまうことに。



また、治療院様などでやっと思いがかちなのが、病名などの専門用語を多く使ってしまうこと。これも先程の居酒屋の例と同じく「腰痛」というひとつのキーワードであっても、「曲げると痛い」のか、それとも「伸ばすと痛い」のか、患者さんの訴えられる症状は患者さんごとに違い、表現の仕方も十人十色です。

だからこそ、「答え(キーワード)」はひとつではないのです。

『ユーザビリティ』を意識したブログ更新を

ユーザビリティはいろいろな意味で使われる言葉ですが、簡単にいうと「お客様目線」であるということ。

これをホームページに置き換えるなら、「美容室 トリートメント」というタイトルのブログの本文が実はまったく関係のない休日の出来事だったり、タイトルに「こんにちは」などといった挨拶が書かれている場合、ユーザビリティのある(お客様が求めている内容が書かれている)ホームページとは言えません。

またブログを書く際にあれもこれもとキーワードを詰め込み過ぎてしまうと、何に関するホームページなのかが分かりづらくなってしまい、せっかくのお客様を逃します。

主要(テーマ)となるキーワードは『1 ブログに対して 1 キーワード』と絞り込み、その代わりにページ数を増やしていくことがポイントです。

★当社ではホームページ制作、SEO対策システムも取り扱っております★

お気軽にご相談くださいませ